

第3次生駒市環境基本計画策定 第1回市民ワークショップ 結果概要

- 開催日時：平成30年1月28日(日) 9:00～12:00
- 開催場所：生駒市役所 4階 大会議室
- 参加者数：32名(内、事務局関係者8名)
- 参加者構成
 - ・年代(20代2名、30代4名、40代8名、50代3名、60代5名、70代8名)
 - ・性別(男性20名、女性10名)
 - ・所属(公募7名、団体11名、事業者2名、学生1名、教育関係者2名、行政7名)
- 内容
 - 1. 開会、あいさつ(趣旨説明)
 - 2. オリエンテーション(環境基本計画とは、生駒市の環境の基礎、市民アンケート結果)
 - 3. ワークショップ(自己紹介、生駒の環境をふりかえる～生駒の環境の良いところ・課題)

1. 開会、あいさつ

- ・主催者である、生駒市(地域活力創生部長)より、今後の生駒市の人口構成について説明があり、生駒市の少子高齢化が全国より早いスピードで進んでいること、生駒のまちを持続可能に維持していくためには参画と協働が大切であることの確認を行いました。

2. オリエンテーション

●環境基本計画とは

- ・事務局より、環境基本計画の位置付け、他の計画との関係、国・県の環境基本計画、環境基本計画に関する近年のトピックスについて説明を行いました。

●生駒市の環境の基礎

- ・環境モデル都市推進課より、生駒市の環境の現状及びこれまでどんな取組をしてきているのか、について、自然環境、生活環境、地球環境の面から紹介しました。

●市民アンケート調査結果

- ・事務局より、市民アンケート調査結果概要について説明を行いました。

3. ワークショップ

- ・事務局より、今回のワークショップの進め方とワークグループの心得について説明を行いました。
- ・5班に分かれて自己紹介形式で「どんなことを提案したいか」「生駒市でおすすめしたい場所」を班で出し合った後、「生駒の環境について思うこと～生駒の環境をふりかえる」をテーマに「良いところ」、「良くないところ」について意見や提案を出し合い、全体で共有しました。

●結果概要

- ・生駒の環境で「良いところ」：もったいない精神が継承されていること、自然が多い、空気がきれい、活動団体が多く・熱心な市民がいる、市民力が高いなどが挙げられ、子どもたちや地域外(全国)に生駒の魅力を、口コミやSNS、自ら積極的に参加することなどを通じて伝えたいなどの提案がありました。
- ・生駒の環境で「良くないところ」：空き家対策、古くなった住宅が多い、坂道が多く、車利用が多いなどが挙げられ、今後は、伝え方に楽しい・お得などの環境以外の視点で、固くなく市民の心をつかむ工夫をするなど提案がありました。

